

平成25年度住宅・土地統計調査が行われます

住宅・土地統計調査は、住宅や土地についての最も基本的な調査として、昭和23年から5年ごとに行われ、今回は14回目の調査に当たります。

この調査は平成25年10月1日を基準として、全国の約350万世帯を対象に実施され、調査結果は国、道又は町における住宅建設計画や、さまざまなまちづくり施策などをきめるための重要な基礎資料として利用されます。

調査票に記入していただいた内容は、統計法により厳重に保護されますので、皆様の住生活向上のため調査へのご協力をお願いいたします。

また、今回の調査から従来の調査票による回答に加え、インターネットによる回答ができるようになりました。ご希望の回答方法で回答することが可能になります。本調査は、

- ① 少子・高齢社会を支える住まいの環境
- ② 住まいの耐震性や防火性、省エネルギー性などの住宅性能
- ③ 土地の有効利用状況
- ④ 東日本大震災の影響を明らかにすること

今回は東日本大震災後初めての調査であり、今後の住宅・土地政策に欠かせない資料となりますので、重ねてご協力をお願いいたします。

調査は、統計法上決められた方法で選ばれた世帯にのみ調査員がお伺いし、原則として調査票を手渡しします。選ばれた世帯と調査員がお会いできない場合には、ポストへ連絡メモを入れさせていただくことがあります。なお、調査のお知らせについては、調査対象区域全世帯へ配布しますので、ご了承ください。



ひとつひとつの住まいの今が、確かな未来を描きます。

震災後初の、
住まいに関する
大切な調査です。



● 住まいから 描く日本の 未来地図

平成25年 **10月1日(火)**

住宅・土地 統計調査

一定の統計上の抽出方法に基づき選定された調査対象世帯に、調査員がお伺いします。ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答下さい。調査の結果は、皆さまの暮らしに役立てられます。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

総務省統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/>

総務省統計局 北海道・安平町 からのお知らせです

《特設》人権・困りごと相談会

人権擁護委員が困りごとの相談に応じます

日 程 9月18日(水)

受 付 13時30分～15時30分

場 所 特別養護老人ホーム追分陽光苑 (安平町追分花園4丁目5番地6)

内 容 講話「高齢者虐待防止について」及びビデオ上映、困りごと相談会

相談対応者 安平町人権擁護委員苫小牧人権擁護委員、札幌法務局苫小牧支局職員

※相談無料・秘密厳守

問合せ 健康福祉課福祉グループ ☎ 4556